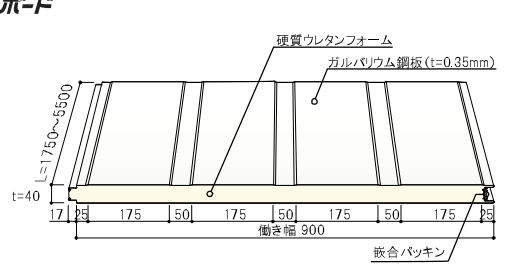
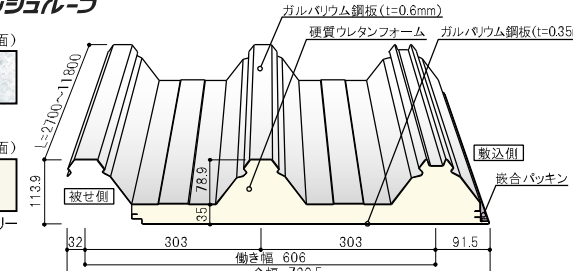


# ◆日成Vスパン-S/標準仕様

フレームタイプ		フルウェブタイプ			トラスタイプ				
地域区分	積雪条件	一般地			一般地		多雪地		
	積雪量	30cm	80cm		30cm	80cm	120cm	150cm	
	風速	34m/s(区分Ⅲ)			34m/s(区分Ⅲ)				
その他条件	柱高	6,000mm	7,820mm	6000・7820mm共通	6,000・7,820mm共通				
	屋根形状	切妻/片流れ			切妻	片流れ	切妻/片流れ		
妻スパン	桁:6m	10~25m	10~24m	10~18m	25~40m	25~38m	19~28m	10~20m	10~18m
	桁:7m	10~24m		10~15m	25~36m	25~30m	16~24m	10~18m	10~15m
	桁:8m	10~18m		10~15m	-	-	-	-	-
桁スパン		6,000、7,000、8,000mmを単位として増減			6,000、7,000mmを単位として増減				
柱高(水下)		4,180mm・5,090mm・ <b>6,000mm</b> ・6,910mm・7,820mm							
基礎		鉄筋コンクリート造基礎(別途工事)							
外壁	角波サイディング:カラーGL鋼板成型品(h25、t0.5)				標準色:A42Wあまいろ(防汚)				
	日成フレッシュボード:両面GL鋼板張り・硬質ウレタンフォーム充填(t40)				標準色:ソフトホワイト(外面)				
屋根	ハゼ式折板:GL鋼板成型品(h160、t0.6)、結露防止材(t4)				標準色:生地				
	日成フレッシュルーフ:両面GL鋼板張り・硬質ウレタンフォーム充填(谷部t35/山部t113.9)				標準色:素地				
建具	アルミサッシ:住宅用/半外付け				標準色:陽極酸化塗装複合皮膜 ピュアシルバー-S1				
	軽量手動シャッター:スラット/塗装溶融亜鉛めっき鋼板								
オプション	ベンチレーター:アルミ合金(丸型) [ 電動・自然吸気型 ]								
	クレーン:トップランニング形ホイストクレーン 吊り下げ荷重/[ 0.5t・1.0t・2.0t・2.8t・4.8t ]								

※仕様等は予告なく変更になる場合があります。 ※掲載写真には、標準以外の仕様を含む場合があります。

## ◆断熱システムのご紹介

断熱外装システム				断熱屋根システム			
<b>日成フレッシュボード</b> ◆標準色(外面) ソフトホワイト ◆オプション色 スーパーアイボリー シルバーグレー 				<b>日成フレッシュルーフ</b> ◆標準色(外面) GL鋼板素地 ◆標準色(内面) スーパーアイボリー 			
材料	厚さ(mm)	熱貫流率(W/m <sup>2</sup> K)		材料	厚さ(mm)	熱貫流率(W/m <sup>2</sup> K)	
日成フレッシュボード40	40	0.47		日成フレッシュルーフ	35	0.51	
グラスウール(10kg/m <sup>3</sup> )	50	1.00		二重折板GW100mm圧縮充填	50	0.74	
軽量発泡コンクリート板	100	1.37		ALCシート防水	100	0.96	
中空押出し成型成型セメント板	60	3.35		折板ベテ4mm貼付	5	3.90	

※印刷のため実物との色相が異なる場合があります

●お問合せはこちら

(製造元)

プレハブ建築と立体駐車場の総合メーカー  
**日成ビルド工業株式会社**  
<http://www.nisseibuild.co.jp/>

大空間

wide space

システム建築  
新登場

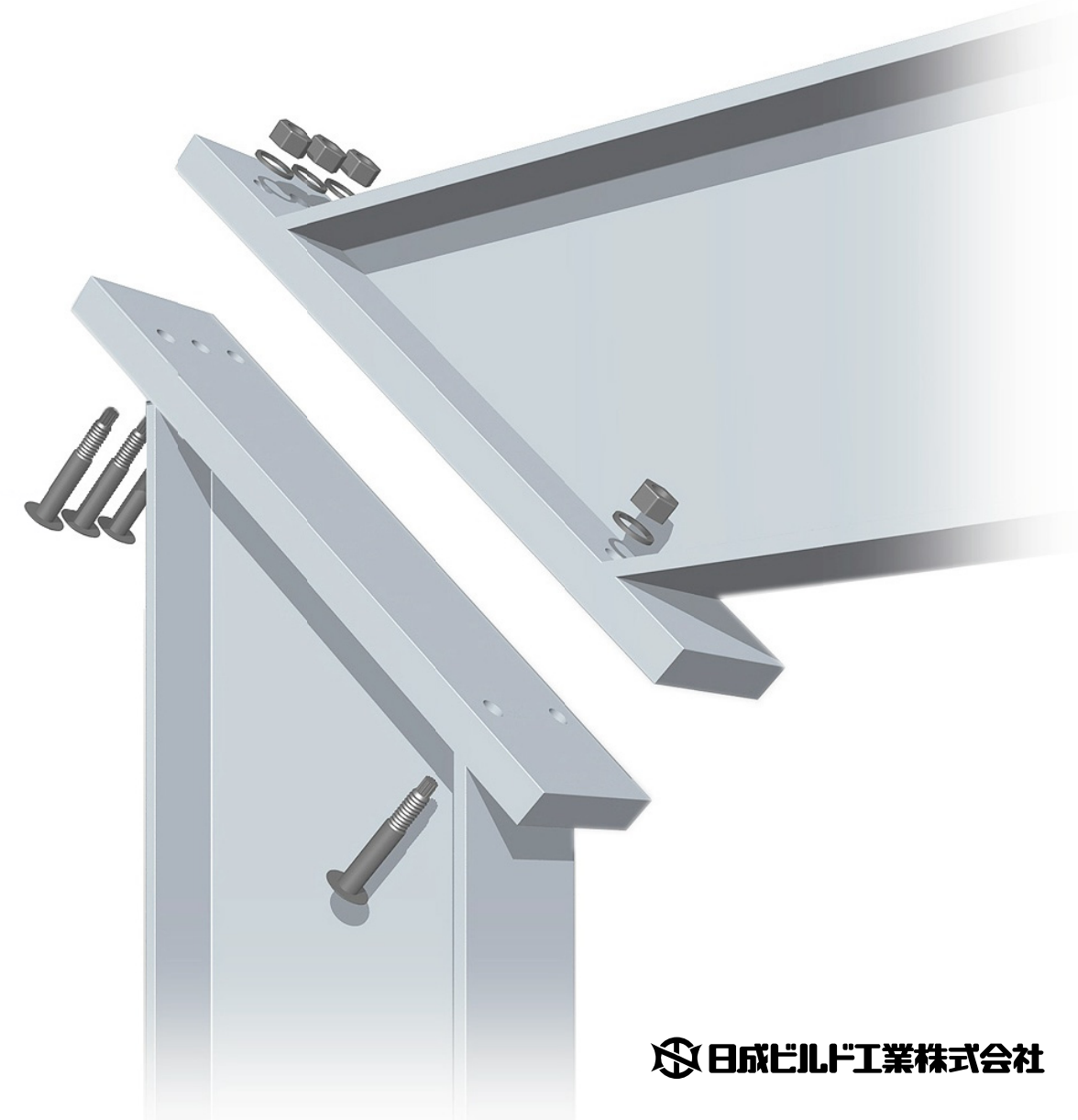
NISSEI V SPAN-S

短工期

shot program

規格化

packaging



日成ビルド工業株式会社

システム建築のメリットを追求した新商品!!  
新フレームシステムにより更に高いコストパフォーマンスを実現!!

システム建築  
新登場

# 日成Vスパン-S



大空間  
wide space

**高いコストパフォーマンス**  
鉄骨躯体の効果的な軽量化により、基礎や建物にかかる荷重負担を軽減し、コストパフォーマンスの高い『大空間』を実現。



短工期  
shot program

**工期の短縮**  
規格部材を用いたシステム化と省資材化により、設計から部材生産、現場施工までを合理化し、工期を短縮します。



規格化  
packaging

**早期開業・シリーズ展開**  
店舗等の建物を規格化し、パッケージ化することで、施設の早期開業や、計画的なシリーズ展開が可能となります。

## システム建築とは?

建物の各部の納まりがあらかじめ標準化され、構成部材が規格化されている商品なので、安定した品質と経済設計を実現することができます。

### ◆軽量H形鋼を用いて「大スパンの無柱空間」を実現

メインフレーム、サブフレームおよび二次部材に「溶接軽量H形鋼」を採用することで、大型スパンを実現しながらも、鉄骨重量を軽減し、経済設計と基礎の簡素化を実現します。  
また、高い寸法精度と施工性を実現し、優れた品質を確保します。

※トラスタイプの本フレーム(中間部用)は、梁材に軽量H形鋼、柱材に重量H形鋼を採用しています。



### ◆妻スパン対応表

※風速34m/s、柱高6m、桁スパン6mの場合(仕様により異なります)

区分	積雪	フルウェブタイプ	トラスタイプ
一般地	30cm	10m~25m	25m~40m
	80cm	10m~18m	19m~28m
多雪地	120cm	-	10m~20m
	150cm	-	10m~18m



### ◆屋根システム

切妻屋根 片流れ屋根

ハゼ式折板  
ガルバリウム鋼板成型品 t0.6 h160



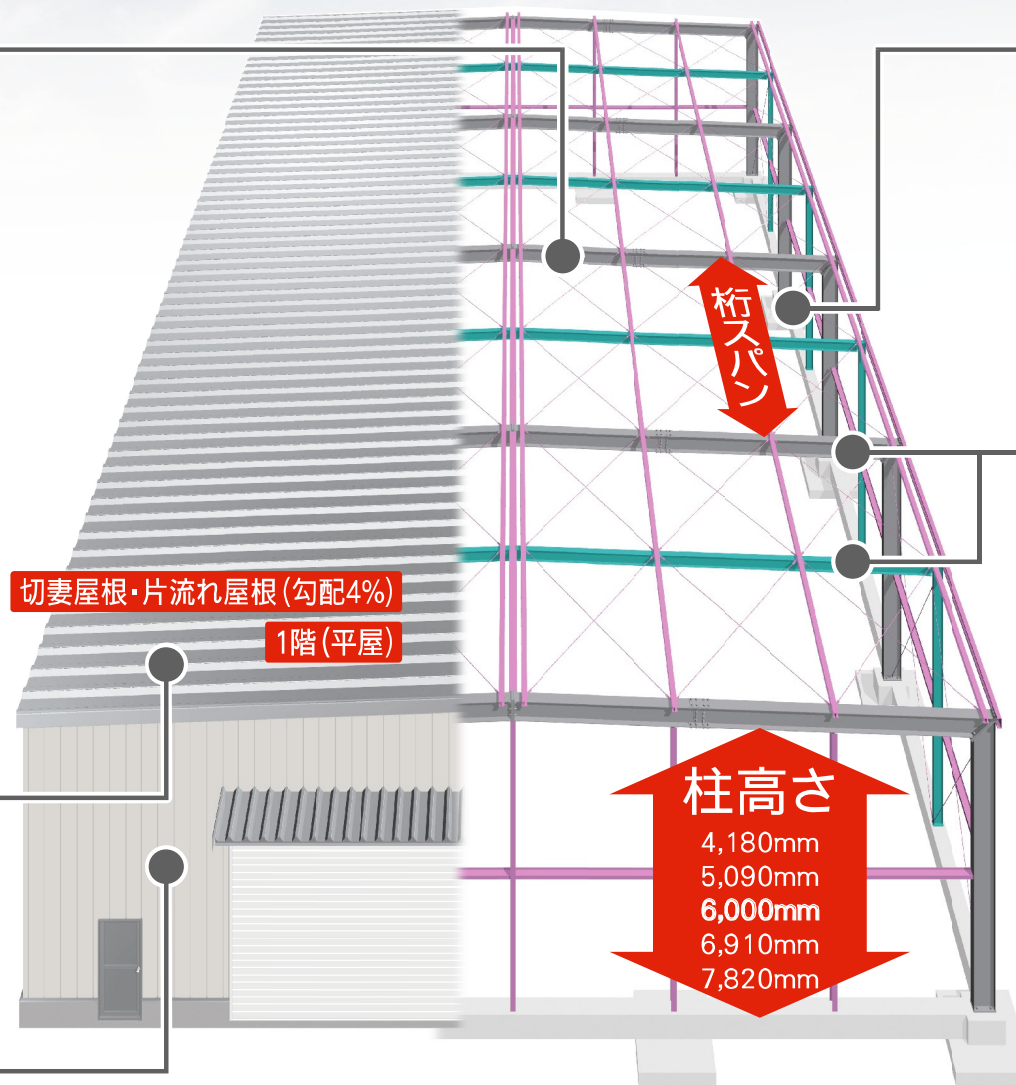
標準色:  
GL鋼板 素地

### ◆外装システム

角波サイディング:タテ張り  
カラーガルバリウム鋼板成型品 t0.5 h25



標準色:  
あまいろ 準標準色:  
そうがいろ 準標準色:  
しるがねいろ



### ◆サブフレームの採用による設計の合理化

メインフレーム間にサブフレーム(間柱・小梁)を配置することで、理想的な荷重配分が可能となり、設計の合理化、二次鉄骨部材(胴縁・母屋など)の省資材化、これによる工期短縮と経済設計が可能となりました。

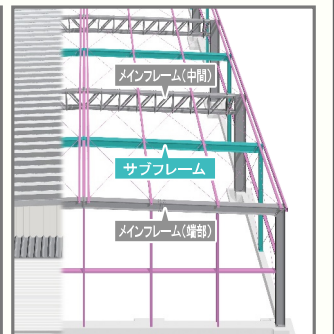
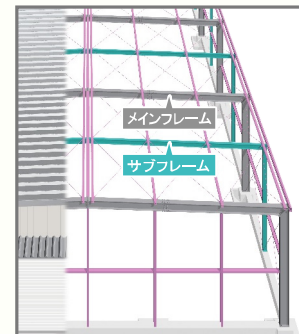


#### ◆桁スパン(主フレーム間隔)

フルウェブタイプ 6,000mm / 7,000mm / 8,000mm  
トラスタイプ 6,000mm / 7,000mm

### ◆2種類のフレーム形式で効果的な軽量化を実現

一般地(中規模)対応のフルウェブタイプのメインフレームと、大規模・積雪地に対応したトラスタイプのメインフレームを用いて、建物サイズや積雪条件に合わせて効果的な軽量化を実現します。



また、サブフレームをメインフレームの間に配置する構成を基本としています。

フルウェブタイプ[一般地]

トラスタイプ[多雪地][大スパン]

### ◆日本建築センターの構造評定を取得

メインフレームの柱と梁をつなぐ接合部は、斜めエンドプレート接合(※)により、高い強度と剛性を確保しています。(トラスタイプでは両端部のメインフレームのみが、斜めエンドプレート接合になります)



※(財)日本建築センター構造評定:BCJ評定-ST0175-02

妻スパン: (一般地) 積雪30cm 最大 40.0m ~ 積雪80cm 最大 28.0m : 妻スパン (多雪地) 積雪120cm 最大 20.0m ~ 積雪150cm 最大 18.0m

※風速34m/s、柱高6m、桁スパン6mの場合(仕様により異なります)